

# コイ春ウイルス血症

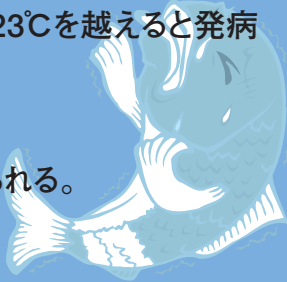
Spring Viremia of Carp; SVC

## 主にコイ科魚類に発生するウイルス病

主にコイ科の魚類に発生するウイルスによる病気である。ヨーロッパでは古くから知られており、最近では北米やアジアでも発生が報告されている。

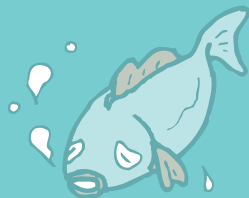
### どんな病気?

1. 水温が7℃を越えると発病し、10～15℃で最も被害が大きい。22～23℃を越えると発病しない。
2. 遊泳が緩慢になり、水底に横になることがある。
3. 外観症状としては、腹部膨満、体表の点状出血、眼球突出などがみられる。
4. 解剖すると、肝臓、腎臓、うきぶくろ、筋肉に出血がみられる。



### 病気が発生したこい科魚類

コイ、キンギョ  
ハクレン、コクレン、ソウギョなど



### 発生があった国・地域

ヨーロッパ諸国  
中国  
アメリカ合衆国



腹部の膨満、眼球の突出、点状の出血がみられる(ドイツゴイ)。  
【ヨーロッパ魚病学会誌 Vol.15, No.4, 増補版 “What should I do?” より転載】



解剖すると鰓の褪色や筋肉、うきぶくろに点状の出血がみられる(ドイツゴイ)。  
【ヨーロッパ魚病学会誌 Vol.15, No.4, 増補版 “What should I do?” より転載】